

令和元年度第2回亀岡中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和元年9月26日(木) 午後7:00~午後9:00

■会場

亀岡市役所 市民ホール

■議事

- 1 開会
- 2 亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区について
- 3 意見交換
- 4 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第の2「亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区」について事務局から説明いただきたい。
	<事務局説明>
座長	今、事務局から次第「2 亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区」について説明があった。ご意見をお願いしたい。
委員	城西小学校区および亀岡小学校区のどちらにするのかを決めるのは難しい。土地区画整理事業組合の考えや思いをこの場に呼んで聞くべきであろう。
事務局	関係者の意見については検討する。
委員	亀岡中学校ブロックで小中一貫教育を進めるとなると小学校と中学校が繋がらないといけない。それを進めるならば、つつじヶ丘小学校に通う子ども達を亀岡小学校に戻して、亀岡中学校に進学させるというのが自然だ。地域の中で意見の集約をし、従来の校区に戻したいのでそのような部分も含めて議論を進めてほしい。
委員	今回の説明を聞いていると、答えは決まるかもしれないが、不確定要素もある。ここで決定にするのではなく、暫定的な形で校区編成を進めるべきだ。

	<p>亀岡地区中部と亀岡地区西部で自治会が分かれており、まちを一体化しても自治会はそのまま別れた状態になってしまうので暫定的な方向で校区を決めるといふ形をとるべきである。</p>
委員	<p>前回の会議の校長先生方の意見、その会議後の保護者の思いや過去の経緯、地理的なことや行事を考えるとつつじヶ丘小学校から亀岡小学校へ戻していただき、亀岡中学校へ通わせてほしい。</p>
委員	<p>亀岡駅北土地区画整理事業地域の校区で家が建つ場所は西側が多いので、大人の都合よりも子どもたちの安全性や未来について考えると城西小学校がいいのではないか。</p>
委員	<p>仮に城西小学校区とすると駅北地区の線路を挟んで南側の部分の通学路はどうなるのか。</p>
事務局	<p>一体的なまちづくりで進めるので一つのエリアとして考え、資料で示したようなルートが考えられる。</p>
委員	<p>安全面を考えると一番通学路の近い城西小学校だと思うが、駅北地区の問題と亀岡地区東部の問題は別問題として考え協議していく必要があるのではないか。</p>
事務局	<p>東部エリアなど（上矢田、中矢田、下矢田、古世町）については全部の地域が亀岡小学校とすると校舎の問題等が挙がってくるため、今回議題に挙げている。東部の地域についてはこれまで保護者の意見を聞く機会や市教委の話聞いてもらう機会がなかったが、これから保護者の意見を聞くことができる機会を設けていきたいと考えている。</p>
事務局	<p>今回は案を提示するという事だったので、案を決定するというわけではなく様々なご意見を頂戴したいと思う。それを踏まえて検討して、さらに議論をしていただきたいので、みなさんのご意見をいただきたい。</p>
委員	<p>亀岡中学校の生徒数の予測の数字は令和6年から先は増えていくということでよいのか。</p>
事務局	<p>今回資料では令和6年までしか出していないが、その後はそのままいくと生徒数は減少していくと見込んでいる。</p>
委員	<p>駅北地区は城西小学校か亀岡小学校と議論していたが、一方で、亀岡地区の東部は上矢田町の奥の方や岩田、君塚は低学年の児童が歩いて通学することを考</p>

	<p>えると、距離や時間、安全性を考えるとつつじヶ丘小学校の方が良いのではないかと。</p>
事務局	<p>その点についても今後保護者のご意見を聞きながら、現状通りつつじヶ丘小学校でいくのか亀岡小学校に行くのか、仮に亀岡小学校に行くのならどのような通学路を通して、安全対策をしていくのかも検討する必要がある。</p>
委員	<p>駅北の黄色のエリア（戸建エリア）の校区は子どものことを考えると、客観的に見ても城西小学校に行くべきだ。購入する人も安全性などをみても城西小学校の方が安心すると思う。しかし、現在つつじヶ丘小学校に通っている児童の保護者に関しては別問題である。亀岡小学校からつつじヶ丘小学校に変わった当時は相当もめたので、慎重に議論をすべきである。弾力的な計画を立てながら進めれば、摩擦も少なく学校規模適正化も進むのではないかと。</p>
委員	<p>駅北地区のことにに関して、通学距離が200～300mくらい違っても問題はないが、保護者や買う側、売る側のことを考えても物理的に城西小学校であろう。</p>
委員	<p>城西小学校としては子どもが減っているなかで児童数が増えるのは喜ばしい。通学路の距離、安全性、児童数の増加による学校のゆとりで考えるなら城西小学校である。それだけではその校区になるかはわからないが、仮になった場合は教育効果を発揮できると思う</p>
委員	<p>亀岡小学校では校舎の増築スペースやクラス数で考えると厳しい。学校としては児童数が増えることで切磋琢磨し成長することができるので、子どもの安全や教育効果など、子どもを主に考えて進めたい。ただ、一貫教育ということを考えるといろいろな地域の思いも聞いているので、つつじヶ丘小学校から東輝中学校、亀岡小学校から亀岡中学校、どの案が良いとは答えにくいですが、子どもにとって何が一番いいのかを考えながら進めることを忘れたくない。</p>
事務局	<p>みなさん共通して主張されているのは子ども優先で考えるということ、それは絶対に外してはならないし、亀岡東部エリアなどに関しては過去と同じようなことを二度と起こさないよう慎重に進めていきたい。</p>
委員	<p>色々な時代背景やまちづくりに関してなど、大人の都合もわかるが、根底にあるのは子どもが通いやすい校区にすることが重要である。子どものことを考え重視するのであれば、駅北の整理組合の意向は聞く必要はないのではないかと。まちの名前がどうなるかという問題はひとまず置いといて教育委員会が提示した考え方で良いと思う。そののちに出てくる問題についてはいろいろあるが、それよりも建った家に必ず子どもがいるとは限らないので、一旦暫定的な校区</p>

	を決めた方がいいのではないだろうか。
事務局	関係者の意見を聞くことは教育委員会としても検討していきたい。
委員	業者としては亀岡小学校区として家売るか、城西小学校区として家売るかで状況が違ってくる。業者としての思惑がどのようにあるのかは聞きたい。
委員	亀岡小学校区と城西小学校区の価値が違くと受け止められるような発言があったが、もし業者がそのようなことを主張した場合、それは非常に失礼であり、教育委員会は注意すべきである。
委員	亀岡小学校と亀岡中学校が一貫校と言われると城西小学校が弾き出されるのではないか。
事務局	説明が不十分だったが、小中一貫教育とは中学校1つに対し小学校が1つだけを指すものではない。複数の小学校と中学校で小中一貫教育をすることもできるので、決して城西小学校が別になるというわけではない。
事務局	教育委員会も子どものことを思って今回出た意見をまとめながら引き続き検討していきたい。今回はこれで終了する。